

連番	Ver1.0β 番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	引継 項目	項目の意味	コ ド リ ス ト	現行入力しているデータ項目*
1	1	データ整合性	送信者ID			必須	文字	string			送信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。		
2	2	データ整合性	送信者ID発行元			必須	文字	string			送信者IDの種別。送信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する		
3	3	データ整合性	受信者ID			必須	文字	string			受信者を示すID。取引先と相談のうえ、独自コードあるいはGLNを使って送信者IDを決定し入力する。		
4	4	データ整合性	受信者ID発行元			必須	文字	string			受信者IDの種別。受信者IDが独自コードの場合は、“CODE”、GLNの場合は“GLN”と入力する。		
5	5	データ整合性	バージョン			必須	文字	string			ビジネスメッセージのメジャーバージョン。		
6	6	データ整合性	インスタンスID			必須	文字	string			ビジネスメッセージの一意識別。英数字を使い140文字程度のユニークIDを生成し入力する。		
7	7	データ整合性	メッセージ種			必須	文字	string			ビジネスメッセージの種別。メッセージのタイプを示す名称を入力する。		
8	8	データ整合性	作成日時			必須	日時	dateTime			メッセージ全体の作成日・時間		
9	9	データ整合性	テスト区分ID			任意	文字	string			テスト区分。このメッセージのデータが本番用なのかテスト用なのかを判別する。テストデータの場合、テストの範囲を作成する。		
10	10	データ整合性	最終送信先ID			任意	文字	string			最終送信先を示すID。最終送信先IDを使用する場合、最終送信先の範囲を作成する。		
11	11	データ整合性	メッセージ識別ID			必須	文字	string			メッセージ識別。SBDHのビジネス文書識別のインスタンスIDに入れた値の先頭に“MSG-”を定したものを入力する。		
12	12	データ整合性	送信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。		
13	13	データ整合性	最終受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。		
14	14	データ整合性	直接受信者ステーションアドレス			任意	英数	Identifier	8		現行JCA手順との併用期間中、宛先（ステーションアドレス）単位の送受信件数の集計を行う場合に使用する。		
15	15	データ整合性	取引数			任意	数字	Numeric	7		ビジネスメッセージにある取引件数。		
			<支払企業>										
16	21	登場人物：小売	支払法人コード			必須	数字	Identifier	MAX13		商品の支払を行う小売企業(会社)を表す独自コード。通常は23「発注者コード」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なる会社コードが入る。		法人コード、支払法人コード、チェーンストアコード
17	22	登場人物：小売	支払法人GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		商品の支払を行う小売企業を表すGLN。通常は24「発注者GLN」と同じ値が入るが、小売側がグループ内に複数事業会社を持ち、仕入会社と支払会社が異なる場合には、それぞれで異なるGLNが入る。GLNを使用しない場合は「0」固定。		
			<発注者>										
18	23	登場人物：小売	発注者コード			必須	数字	Identifier	MAX13		商品の発注を行う小売企業を表す独自コード。		社コード、法人コード、チェーンストアコード
19	24	登場人物：小売	発注者GLN			必須	数字	Identifier	MAX13		商品の発注を行う小売企業を表すGLN。GLNを使用しない場合は「0」固定。		
20	25	登場人物：小売	発注者名称			任意	文字	Text	MAX20		23「発注者コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用。		
21	26	登場人物：小売	発注者名称カナ			任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		23「発注者コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。		社名称、法人名称、加盟企業名称
			<取引>										
22	121	番号		取引番号（発注・返品）		必須	数字	Identifier	MAX10		小売側が卸／メーカーに行う発注、返品単位。 伝票番号と同じ意味		伝票番号、伝票番号＋C/D
23	122	番号		取引付属番号		任意	数字	Identifier	MAX10		取引番号のほかに特定の意味を持たせる必要がある場合、1取引番号ごとに小売側が付番。（例：客注番号、外注番号、特売企画NO、返品許可証番号、受領後の訂正で使う元伝NO、配達伝票番号など）		外注№、客注№、伝票行番号、配達伝票番号
				<直接納品先>									
24	27	登場人物：小売		直接納品先コード		任意※	数字	Identifier	MAX13		卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。		物流センターコード、店舗コード、
25	28	登場人物：小売		直接納品先GLN		任意※	数字	Identifier	MAX13		卸／メーカーが商品を納品する場所（小売の物流センター、店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定		
26	29	登場人物：小売		直接納品先名称		任意	文字	Text	MAX20		27「直接納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		
27	30	登場人物：小売		直接納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		27「直接納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		物流センター名称、店舗名称
				<最終納品先>									
28	31	登場人物：小売		最終納品先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわす独自コード。小売側が指定。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字 等に使用する。		物流センターコード、店舗コード
29	32	登場人物：小売		最終納品先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		最終的に商品が納品される場所（小売の物流センター又は店舗）をあらわすGLN。小売側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定		
30	33	登場人物：小売		最終納品先名称		任意	文字	Text	MAX20		31「最終納品先コード」の名称。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字等に使用する。		
31	34	登場人物：小売		最終納品先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		31「最終納品先コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成、SCMラベル印字に使用する。		物流センター名称、店舗名称
				<計上部署>									
32	35	登場人物：小売		計上部署コード		必須	数字	Identifier	MAX13		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表す独自コード 27「直接納品先コード」または31「最終納品先コード」のいずれか。		物流センタコード、店舗コード
33	36	登場人物：小売		計上部署GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		商品が納品されることにより債権・債務関係が発生する場所（小売の物流センター、または店舗）を表すGLN。28「直接納品先GLN」または32「最終納品先GLN」のいずれか。GLNを使用しない場合は「0」固定		
34	37	登場人物：小売		計上部署名称（カナ）		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		35「計上部署コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票作成の際に名称表示に使用する。		物流センター名称、店舗名称
				<陳列場所>									
35	38	登場人物：小売		陳列場所コード		任意※	数字	Identifier	MAX13		売場の商品陳列場所ごとに納品の括りを分けてもらう場合に、その括りを表す単位として小売が指定。 Gondラ通路番号、商品分類、等意味は小売側が独自に設定。		納品カテゴリー、カテゴリーコード
36	39	登場人物：小売		陳列場所名称		任意	文字	Text	MAX20		38「陳列場所コード」の名称。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。		
37	40	登場人物：小売		陳列場所名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		38「陳列場所コード」の名称（半角カナ）。卸／メーカーでSCMラベル等に名称を印刷する際に使用。		
				<請求取引先>									
38	51	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		請求取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。ここにセットされた企業コードに対して請求支払い業務が行われる。通常は55「取引先コード」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先コードを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先コードで行うときに使用する。		取引先コード
39	52	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		請求取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		商品代金の請求支払いを行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。ここにセットされたGLNに対して請求支払い業務が行われる。通常は56「取引先GLN」と同じ値をセットするが、卸／メーカー側で、1企業で複数の取引先GLNを使用して受注～出荷～納品を行うことがある場合、それらの請求支払いを1つの取引先GLNで行うときに使用する。GLNを使用しない場合は「0」固定		
40	53	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		請求取引先名		任意	文字	Text	MAX20		51「請求取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		
41	54	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		請求取引先名カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		51「請求取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		取引先名称
				<取引先>									
42	55	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		取引先コード		必須	数字	Identifier	MAX13		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表す独自コード。事前の取決め（契約）により小売側が指定。		取引先コード、メーカーコード
43	56	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		取引先GLN		必須	数字	Identifier	MAX13		受注～出荷～納品を行う卸／メーカー企業を表すGLN。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。GLNを使用しない場合は「0」固定		
44	57	登場人物：卸／メーカー <請求支払関連>		取引先名称		任意	文字	Text	MAX20		55「取引先コード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		

※ 該当項目が属する中間層が任意である場合、必須項目になります。詳細は「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
* 現行入力しているデータ項目・・・小売各社の現行入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。

連番	Ver1.0β 番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	引継 項目	項目の意味	コ ー ド リ ス ト	現行入力しているデータ項目*
45	58	登録人物：卸／メーカー<請求支払関連>		取引先名称カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		55「取引先コード」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		取引先名称
46	59	登録人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		枝番		任意	英数	Identifier	2		一つの取引先コードの中で、取引明細データの括りを分ける場合に取引先コードの下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。		デボ、部門、枝番、受注企業コード・予備
47	60	登録人物：卸／メーカー<ブレイク集計調整関連>		出荷先コード		任意	英数	Identifier	4		55「取引先コード」+59「枝番」のくくりの中で、さらに取引明細データの括りを分ける必要がある場合に、枝番の下階層の区分けコードとして使用する。事前の当事者間の合意のもとに、小売側が設定する。		出荷先コード、フローア
				<物流関連指示>									
48	63	登録人物：卸／メーカー<物流関連>		出荷場所GLN		任意※	数字	Identifier	MAX13		取引先の出荷拠点を表す、取引先側が設定する物流用GLN。入荷業務を行う際に、この項目と、センター納品書番号をキーにして出荷データを抽出する。事前の取決め（契約）により卸／メーカー側が指定。		
49	175	各種区分（物流）		納品経路		任意	数字	Code	2		小売が卸／メーカーに対し、店舗直接納品なのか、センター経由納品かを指定する区分。	○	納品区分、納入センター区分、ストック区分
50	176	各種区分（物流）		便No		任意	数字	Code	2		小売店舗への納品配送便、あるいは納品時間帯を表す。センター納品の場合、便ごとに当事者間で決めた時刻までにセンター納品していただく。	○	便、便情報、便コード
51	177	各種区分（物流）		通過在庫区分		任意	数字	Code	2		卸／メーカーの小売センターへの納品後、卸、センター内で店舗仕分けの上で配送がされるか（通過）、センターに一旦在庫されるか（在庫）を表す。	○	在庫区分、通過在庫区分
52	178	各種区分（物流）		納品区分		任意	数字	Code	2		卸／メーカーの小売センターへの納品形態。単品総量納品か単品店別納品なのかを表す。	○	センター納品方法、単品総量区分
				<取引内容>									
53	87	商品関連		商品分類（大）		必須	英数	Identifier	MAX10		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）		DPTNo、群番、グループコード、部門
54	88	商品関連		商品分類（中）		必須	英数	Identifier	MAX10		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）		売場分類No、地区、部門コード、日流経由区分、デパート
55	101	日付関連		発注日		必須	数字	Date	8		小売側の商品発注日。（商品、原価、売価、数量はこの日に確定する。）		発注日
56	102	日付関連		直接納品先納品日		任意	数字	Date	8		27「直接納品先コード」または28「直接納品先GLN」への納品日。		センター納品日、店着荷指定日
57	103	日付関連		最終納品先納品日		必須	数字	Date	8		31「最終納品先コード」または32「最終納品先GLN」への納品日。		店納品指定日、納入日、納品日
58	106	日付関連		計上日		任意	数字	Date	8		小売側の仕入計上日 返品の場合は返品計上日。この日で債権・債務関係が発生する。		納入日、計上日、店着荷指定日
59	107	日付関連		販促開始日		任意	数字	Date	8		小売店舗の販促（セール）開始日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。		売出開始日、売出日
60	108	日付関連		販促終了日		任意	数字	Date	8		小売店舗の販促（セール）終了日。セール陳列する特売商品の小売側での庫内管理のために、卸／メーカー側が梱包（SCMラベル等）に表記して納品。		
61	110	日付関連		取引（発注・返品）データ有効日		任意	数字	Date	8		この取引（発注・返品）の有効年月日。この日までに卸／メーカー側から出荷がされ、小売側に納品がない場合は発注自体を無効となる。		
62	171	各種区分（発注）		商品区分		任意	数字	Code	2		定番(プロパ)発注or特売(中目,目玉)発注を表す区分。	○	商品区分、発注区分、特売区分、伝票区分
63	172	各種区分（発注）		発注区分		任意	数字	Code	2		発注が行われた場所（本部・店舗）や、発注の形態（客注など）を表す区分。内容はコードリストを参照。	○	発注区分、データ区分
64	173	各種区分（発注）		出荷データ有無区分		任意	数字	Code	2		小売側が、卸／メーカーの出荷データ作成の要不要を指定する項目。	○	EDI区分
65	181	各種区分（商品）		PB区分		任意	数字	Code	2		当該商品が、小売側が開発した独自商品（プライベートブランド商品）か、ナショナルブランド商品かを表す区分。	○	
66	182	各種区分（商品）		配送温度区分		任意	数字	Code	2		温度により特別な処理を行う場合に告知する項目。配送温度帯指定。季節、小売の保管環境で変化する。	○	
67	183	各種区分（商品）		酒区分		任意	数字	Code	2		当該発注商品が酒であるかどうか判別する区分。卸／メーカーでセンターの在庫ロケーションを特定する際に使用。	○	
68	184	各種区分（決済）		処理種別		任意	数字	Code	2		小売で使用する取引の種別（仕入、返品、移動、値引 等）。業界標準コード、もしくは小売独自コードをセットする。小売・卸間でのメッセージ取引の識別には2「メッセージ種」を使用し、処理種別の内容で卸側に判断を求めることが無いようにする。	○	伝票区分
69	186	各種区分（決済）		伝票レス区分		任意	数字	Code	2		小売が卸／メーカーにペーパー伝票作成の要・不要を告知する区分。	○	伝票有無区分、E D I 区分、在庫センター区分
70	201	税		税区分		任意※	数字	Code	2		消費税の区分 （込み、抜き、非課税）を表す区分。非課税：切手、ビール券等	○	税区分
71	202	税		税率		任意	数字（小数点以下1桁有り）	Numeric	3		消費税率を表す。		税率
72	231	コメント		自由使用欄		任意	文字	Text	MAX60		伝票に表記する配達番号、配達日、売出日など、相手先に伝達したい項目、別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。）		伝票の自由使用欄（発注）
73	232	コメント		自由使用欄半角カナ		任意	文字（半角カナ）	Text	MAX60		伝票に表記する配達番号、配達日、売出日など、相手先に伝達したい項目、（半角カナ）別項目でメッセージとして使用。そのまま出力するメモでの使用に限定し、この項目でシステムの処理を制御する使い方は不可。）		伝票の自由使用欄（発注）、承認No(受領伝票)
				<取引合計>									
74	133	金額		原価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10		1 取引番号（発注・返品）単位の原価金額の合計。1 取引明細の132「原価金額」の足し上げ		原価金額
75	136	金額		売価金額合計		任意	数字	Amount	MAX10		1 取引番号（発注・返品）単位の売価金額の合計。1 取引明細の135「売価金額」の足し上げ		
76	138	金額		税額合計金額		任意	数字	Amount	MAX10		1 取引番号（発注・返品）の消費税額の合計。137「税額」の足し上げ		
77	157	数量		数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6		1 取引番号（発注）単位の151「発注数量(バラ)」の合計。		
78	158	数量		発注単位数量合計		任意	数字	Quantity	MAX6		1 取引番号（発注）単位の153「発注数量(発注単位数)」の合計。		合計ケース数（一括伝票）
				<取引明細>									
79	123	番号			取引明細番号（発注・返品）	必須	英数	Identifier	MAX4		121「取引番号（発注・返品）」の中の商品単位の明細番号。伝票行番号と同じ意味		伝票行番号、行番号
80	124	番号			取引付属明細番号	任意	英数	Identifier	MAX3		122「取引付属番号」の中でさらに商品単位に明細番号を持たせる必要がある場合、小売側が付番。受領後の訂正で使う元取引番号の中の取引明細番号		外注No、密注No、（一括伝票に対する行内のオカレンス番号）
81	89	商品関連			商品分類（小）	任意	英数	Identifier	MAX10		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）		品揃分類No、品種（商品コードの一部）、ラインコード、ライン、店コード（一括伝票）
82	90	商品関連			商品分類（細）	任意	英数	Identifier	MAX10		小売側の商品分類を表す独自コード。コード体系は小売が決定。（DPT、クラス、グループ、カテゴリー、ライン、群番 など）		関係会社分類コード、SKU（商品コードの一部）、クラス+サブクラスコード
83	109	日付関連			配達予定日	任意	数字	Date	8		配達必要商品の管理上、配達予定日を帳票などに表記してもらう必要がある場合、その日付。		配達予定日
84	111	日付関連			納品期限	任意	数字	Text	MAX8		31「最終納品先コード」、32「最終納品先GLN」への納品許容日。製品の日付と比較して、入荷を許容する日付。		納品期限、入荷期限
85	179	各種区分（物流）			センター納品詳細指示	任意	数字	Code	2		納品形態を詳細に指示する場合、センターでの仕分けに必要な項目を告知。	○	
				<商品>									
86	71	商品関連			メーカーコード	任意	数字	Identifier	MAX13		JANメーカーコード。小売側が、メーカー別納品実績を把握する場合（リポート管理等）に使用。		メーカーコード（3桁の独自コード）
87	72	商品関連			商品コード（GTIN）	必須	数字	Identifier	MAX14		共通商品コード。現状はJANEANUPCを使用（前ゼロ）。GTINによる商品識別を行う場合、消費者購入単位のGTINをセット。共通商品コードを使用しない場合は「0」固定		JANコード、頭0+JANコード（14桁）
88	73	商品関連			商品コード（発注用）	必須	数字	Identifier	MAX14		小売が管理する発注用コード。ここにセットされたコードで納品される商品が特定される。		商品コード、JANコード、EOS（社内コード）
89	74	商品関連			商品コード（取引先）	任意	英数	Identifier	MAX14		卸／メーカー側での商品管理に使用している商品コード。アパレル品番など。		受注者商品コード、取引先品番、品番
90	75	商品関連			商品コード区分	必須	数字	Code	3		73「商品コード（発注用）」のコード種を判断する際に使用。	○	
91	77	商品関連			商品名	任意	文字	Text	MAX25		73「商品コード（発注用）」に対する商品の名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。帳票作成 等に使用する。		
92	78	商品関連			商品名カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25		73「商品コード（発注用）」に対する名称（半角カナ）。卸／メーカーで、仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。		商品名称

※ 該当項目が属する中間層が任意である場合、必須項目になります。詳細は「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
* 現行入力しているデータ項目・・・小売各社の現行入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。

連番	Ver1.0β 番号	分類	項目名 1	項目名 2	項目名 3	必須／任意	タイプ	XMLデータ型	桁数	引継 項目	項目の意味	コード リスト	現行入力しているデータ項目 [*]
					<商品規格>								
93	79	商品関連			規格	任意	文字	Text	MAX25		商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		
94	80	商品関連			規格カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX25		商品の規格（内容量、重量 等）をあらわす（半角カナ）。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。	商品名称	
					<カラー>								
95	81	商品関連			カラーコード	任意 [※]	英数	Identifier	MAX10		商品の色を表す独自コード。コード体系は小売が決定。	カラーコード	
96	83	商品関連			カラー名称	任意	文字	Text	MAX20		81「カラーコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		
97	84	商品関連			カラー名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX20		81「カラーコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	カラー名称	
					<サイズ>								
98	82	商品関連			サイズコード	任意 [※]	英数	Identifier	MAX10		商品のサイズを表す独自コード。コード体系は小売が決定。	サイズコード	
99	85	商品関連			サイズ名称	任意	文字	Text	MAX30		82「サイズコード」に対する名称。卸／メーカーで社内帳票を作成する際の名称表示に使用する。		
100	86	商品関連			サイズ名称カナ	任意	文字（半角カナ）	Text	MAX30		82「サイズコード」に対する名称（半角カナ）。仕入伝票を作成する必要がある場合、あるいは社内帳票を作成する際の名称表示に使用。	サイズ名称	
					<原価>								
101	131	金額			原単価	必須	数字（小数点以下2桁有り）	Amount	MAX10		1取引明細の商品の原価単価。	原価単価、原単価	
102	132	金額			原価金額	必須	数字	Amount	MAX10		1取引明細の商品の原価金額（131「原単価」×151「発注数量/バラ」）。小数以下のまらめ方法は当事者間で決定（四捨五入、切捨て、切上げ）	原価金額	
					<売価>								
103	134	金額			売単価	必須	数字	Amount	MAX10		1取引明細の商品の売価単価。	売価単価、売単価	
104	135	金額			売価金額	必須	数字	Amount	MAX10		1取引明細の商品の売価金額（134「売単価」×151「発注数量/バラ」）。	売価金額	
					<税額>								
105	137	金額			税額	任意	数字	Amount	MAX10		1取引明細の132「原価金額」の消費税額。	消費税等	
					<発注数量>								
106	151	数量			発注数量（バラ）	必須	数字（小数点以下1桁有り）	Quantity	MAX7		1取引明細番号（発注・返品）単位での73「商品コード（発注用）」の小売側の発注数。いわゆるバラ数。	数量、発注数	
107	152	数量			発注単位	必須	数字	Numeric	MAX4		発注に対する納品バラ数単位。発注最低ロット数。取引当事者間で予め取り決め、共有する。	発注単位区分、発注単位数、入数	
108	153	数量			発注数量（発注単位数）	必須	数字	Quantity	MAX6		発注単位換算した発注数量。152「発注単位」×153「発注数量(発注単位数)」＝151「発注数量(バラ)」	発注ケース数、発注単位数	
109	154	数量			発注単位コード	必須	数字	Code	2		発注商品の単位呼称。（例：Kg、cm、個 等）	○ 単位	
110	155	数量			発注荷姿コード	任意	数字	Code	2		納品の実梱包形態にそった発注単位を設定している場合に限り、その簡姿を明示。バラ、ボール、ケース （この項目を使用する場合は154「発注単位コード」は必ず「個」になる） この項目で卸／メーカーに対し、納品荷姿の指定をすることはしない。	○	

※ 該当項目が属する中間層が任意である場合、必須項目になります。詳細は「XMLテクニカルガイドライン」第5章3項をご参照ください。
* 現行入力しているデータ項目・・・小売各社の現行入力項目を名寄せして作成。どのような意味合いの項目がセットされるか、参考のために付けています。